

RYOBI

スーパークリンダー

SG-1000A

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982279



●ご使用に当りましての注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 砥石カバーは砥石が万一破損した場合の保護壁となりますので、必ず取り付けてご使用下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されると、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつけたりした場合は異状の有無を確認した後、御使用下さい。
- 運転中は砥石には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特に子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手の届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチを切り、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際には必ずスイッチを切り、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売営業所にお問い合わせ下さい。

●特 長

- ねばりを持たせた小型強力モーターと、研削に最適な回転数により、速く美しい仕上りができます。
- 前側にスイッチを設けている為、ON-OFF操作が片手で出来ます。
- 全長、高さ寸法共、短く、プラスチックフレームの採用により軽くしている為非常に扱いやすくなっています。
- ロックボタンの採用により簡単に砥石交換できます。

●用 途

- 溶接、溶断面の研削、仕上げ、サビ落し。
- 鉄、青銅、アルミ鋳物などのバリ取り、仕上げ、サビ落し。

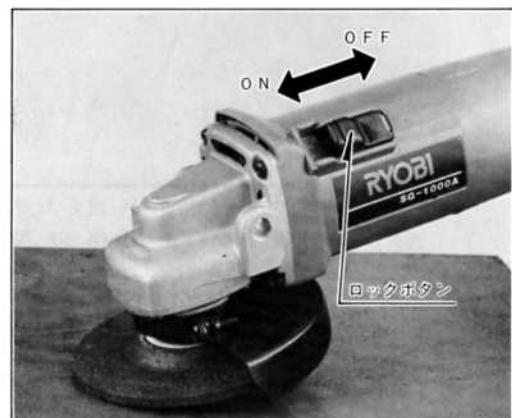
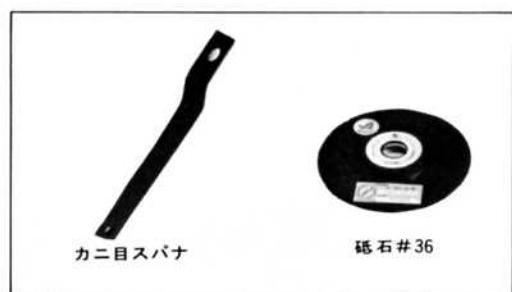
●スイッチ

●スイッチ操作は、スイッチを前方にスライドさせれば電源が入り(ON)、離せばバネによりスイッチが戻り、切れます(OFF)。スイッチを前方にスライドさせた状態でロックボタンを本体側に押せば、スイッチより手を離しても電源が入ったままになります。この場合、再度スイッチを前方に押せばロックボタンが外れます。連続使用の際にはご利用下さい。

●仕 様

電圧	100V
電流	5.2A
周波数	50~60 Hz
消費電力	500W
回転数	10,000R.P.M.
砥石径	100ミリ
重量	1.6kg

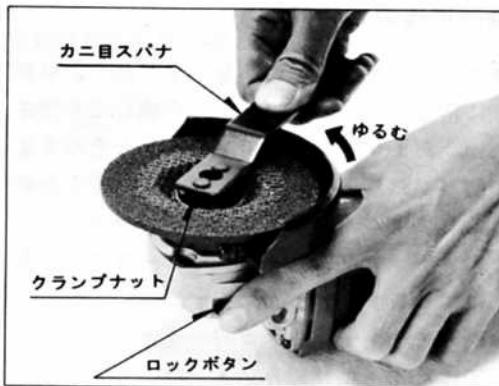
●通常附属品



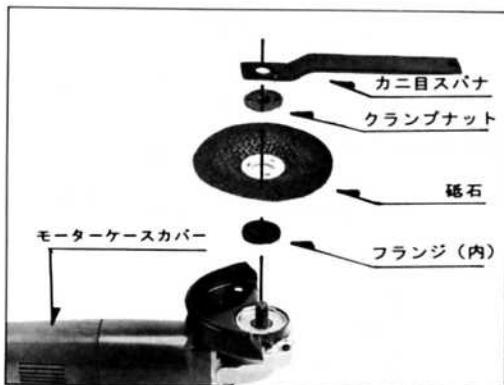
●砥石の交換

《ご注意》

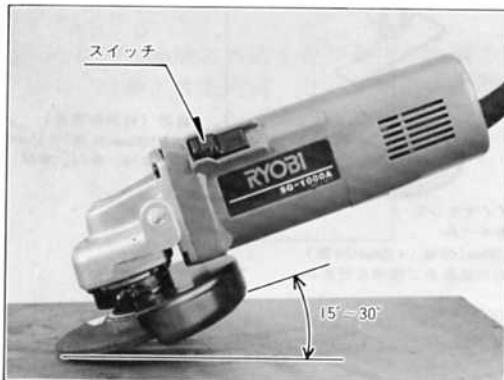
- 電源からプラグをはずして取替えてください。
- 新しいトイシを取り付ける時に亀裂が入っていないか確かめてください。亀裂の入ったものを使いますと破損し、ケガの原因となります。



- ギヤーケースに付いているロックボタンを押してギヤーシャフトを固定した後、カニ目スバナでクランプナットを矢印方向に回してゆるめ、砥石をとりはずします。
- 取付けは、フランジ(内)、砥石、クランプナットの順にスピンドルに取付け、カニ目スバナでクランプナットを締付けます。



- ご使用前に、トイシがゆるんでないかを確かめてください。
- スイッチをONにしてモーターの回転が止ってから、研削面にトイシをあてる程度に研削しますと、本体の自重で充分に研削できます。（強く押しつけて研削しますと、モーターを焼損する原因となり、仕上面もきたなくなります。）
- 研削角度は被研削面に写真のように傾けて研削してください。



● 使用後のご注意

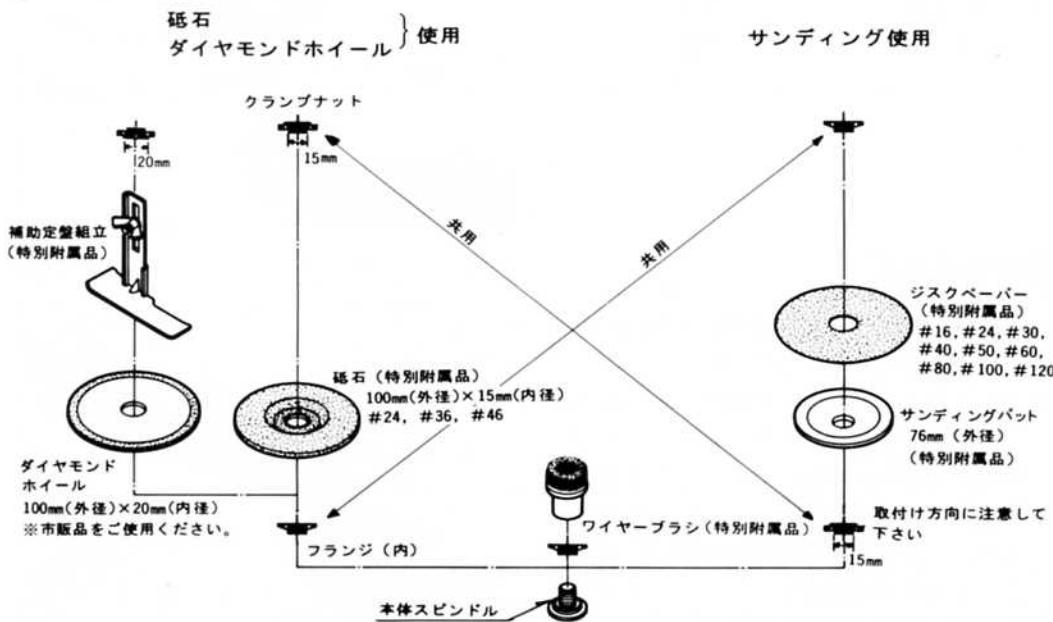
- カーボンブラシが短くなりましたら、早目に新しいカーボンブラシと交換してください。あまり短いカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーターを焼くことがあります。

カーボンブラシはモーターケースカバーをはずしますととり出せます。

- 時々モーターケースカバーをとりはずし、中にたまつた「ごみ」・「ほこり」を掃除してください。このときモーターに傷をつけないようにしてください。



● 附属品取付方法



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、
もしくはリョービ販売㈱営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

 リョービ販売 株式会社
RYOBI

 リョービ 株式会社
RYOBI